



校報 西栗栖

令和6年度10月 2日号

学校ホームページ URL
<http://nishikurususyo.tatsuno.ed.jp/>

きらり輝く、自然学校（9/6～10）

今年も5年の自然学校を予定どおり実施することができました。一人一人、心に刻んだことは異なるでしょうが、大きな思い出になったことと思います。

今年のテーマ（目標）は「ANRH」。4人のイニシャルと関連させて考えたそうです。

A ありがとうと感謝する

N 仲間とともに

R どこかの場面では リーダーになろう

H ヒーローのように助けよう

どの活動も、お互いに声をかけあい、助けあい、人数が少ない分、一人一人がふだんより少しずつ多く力を出し合い、高めあうことができました。今年も、西栗栖小学校のよさを随所で発揮できた自然学校でした。



今年も東栗栖小学校との合同開催でした。ふだんとは違った考え方に触れることができ、とても良い交流になったと思います。3日目あたりからは、フリータイムにトランプなどをいっしょにするのも、とても楽しそうでした。

大好きな家族の尊厳を・・・

「専門の病院で検査してはどうでしょうか」平成28年のお盆すぎ、かかりつけの病院に定期診察に行ったときに勧められました。結果、母は「レビー小体型認知症」と診断されました。そのとき、「少しずつ進行し、いつかは赤ん坊の状態にもどってしまい、自分では何もできなくなります」と告げられました。その1年後、父も診察を受けると、母同様に「レビー小体型」と診断されました。二人とも診断を受けて1・2年は、物忘れが多くなった程度にしか感じませんでした。しかし、いつのころからか身支度や排泄、食事を自分ではできなくなっていました。両親を介護するなかで、つい強い口調で話をしてしまっていました。その両親も病を患い、共に逝ってしまいました。いま思えば、もっとやさしく、もっとできることがあったのではないかと後悔することがあります。ただ、両親を介護するなかでは、心に余裕がもてませんでした。「認知症になっても、人としての尊厳が失われることはありません。最期まで、自分らしく生きる権利を奪われることはないのです」どこかで聞いた言葉ですが、私の心のなかでは空回りするばかりです。

認知症サポーター養成講座(4年)を今年もお世話いただきました(9/26)。この学びが子どもたちの心に響き、「大好きな家族」を大切にしてほしいと願います。

【10月の主な行事予定】

- 2水 視力検査 全校朝会
- 3木～4金 6年修学旅行
- 4金 移動図書館
- 10木 わくわくお話宅急便
4年栗栖池フィールドワーク
学級費振替日
- 16水 運動会予行 給食指導
- 19土 西地区連合大運動会
- 21月 運動会代休
- 22火 クラブ活動
- 24木 2年町探検①
- 30水 2年町探検②
- 31木 2年町探検③